

中田明伸先生

東京都立大学 大学院都市環境科学研究科 准教授

複合系の光触媒反応における光電荷輸送の能動制御

【講演概要】天然の光合成では、空間的に分離された酸化と還元分子変換場を、光エネルギーによって自発的に駆動する方向選択的な電荷輸送系によって結びつけることにより、太陽光エネルギー変換反応を実現している。本講演では、金属錯体、無機半導体、有機高分子など、異分野の分子/材料を結びつける複合光触媒系における電荷輸送に焦点を当て、講演者のこれまでの研究について紹介する。



2017年に東京工業大学 化学専攻の博士課程を修了後、京都大学 特定助教、中央大学助教、京都大学講師を経て、2026年4月より東京都立大学の講師を務められています。昨年度まで、科研費学術変革領域B「光触媒協奏学」領域代表、本年からJST創発的研究支援事業(FOREST)研究者を兼任されている、光触媒の分野を引っ張る若手のリーダーの一人です。2024年度日本化学会進歩賞受賞を受賞されました。今回は、最新の成果を含めてこれまでの研究をご講演いただきます。

6/30 16:30-17:30
理学部研究棟 E202号室

連絡教員：石谷 治(内線: 7340)